

第10回エネルギー・マテリアル融合領域シンポジウム 水素社会の実現に向けた要素技術の進展と展望

2021年11月11日（木）12:50～17:50

Zoomによるオンライン開催，参加費：無料

プログラム

- 12:50-12:55 開会挨拶 瀬戸口剛（北海道大学大学院工学研究院工学研究院長）
12:55-13:00 趣旨説明 渡辺精一（附属エネルギー・マテリアル融合領域研究センター長）
- 13:00-13:30 メモリアル講演 能村貴宏（エネルギーメディア変換材料分野 准教授）
「自燃の人 秋山友宏先生の軌跡」
- 13:30-14:30 招待講演 折茂慎一（東北大学材料科学高等研究所 所長）
「高密度水素化物の材料科学－新学術領域ハイドロジェノミクスへの展開－」
- 14:40-15:40 招待講演 福谷克之（東京大学生産技術研究所 教授）
「水素の先端計測－ナノスケールでプロトンとスピンを見る」
- 15:50-17:50 講演（センター若手研究員等研究助成成果報告）
國貞雄治（マルチスケール機能集積分野 助教）
「二酸化炭素の水素キャリア利用を実現するMXene担持銅触媒の開発」

張麗華（光・熱エネルギー変換材料分野 助教）
「Evaluation and improvement of radical reactions in submerged photo-synthesis for the fabrication of metal oxide nanocrystallites」

佐藤博隆（中性子材料解析研究室 准教授）
「中性子透過ブラッグエッジイメージング法における
転位密度評価のためのデータ解析法の開発」

中川祐貴（量子エネルギー変換材料分野 助教）
「水素および希ガスイオン照射した
酸化タングステン光触媒を用いた有機色素の分解」

望月友貴（エネルギー変換システム設計分野 特任助教）
「塩化揮発法による籾殻からの有用成分と
機能性材料のコプロダクション法の開発」

Ade Kurniawan（エネルギーメディア変換材料分野 博士研究員）
「Fundamental study on the utilization of urea
as a reducing agent for low-grade ore-based ironmaking」
- 17:50 閉会挨拶

主催：北海道大学大学院工学研究院附属エネルギー・マテリアル融合領域研究センター

共催：日本鉄鋼協会サステナブルシステム部会グリーンエネルギーフォーラム

協賛：日本金属学会北海道支部，日本顕微鏡学会北海道支部，日本エネルギー学会北海道支部，北海道エネルギー懇話会

お申込み
お問い合わせ先

北海道大学大学院工学研究院

附属エネルギー・マテリアル融合領域研究センター 岸本相子（秘書）

TEL/FAX：011-706-7196，e-mail：a.kishimoto@eng.hokudai.ac.jp

参加希望の場合は11月10日までにお名前，ご所属，ご連絡先を明記の上，上記までお申し込み下さい。